

The Study Papers on Public Finance

財政学研究

第32号 2003年 7月

巻頭言	サステイナブル都市の鍵	柴田 徳衛
特集	シンポジウム「Sustainable Cityの理論と実践」	
	Sustainable Cityの理論と実践	岡部 明子
	松山市の現状と課題	賀村 智
	サステイナブル・シティの実践、	
	ヨーロッパと日本、都市政策の現状を考える	宗田 好史
	地域から持続可能な社会をつくる	諸富 徹
	討議及び質疑応答	
研究論文	中国の企業所得税の構造と課題	曹 瑞林
	社会福祉法人の経営の継承について	井本 喬
書評	財政社会学はよみがえるか	
	－神野直彦『財政学』をよんで－	宮本 憲一
	デイヴィッド・スロスビー著、	
	中谷武雄・後藤和子監訳『文化経済学入門』	山田 浩之
	成瀬龍夫著『現代社会政策』	久本 憲夫
	鎌倉健『産業集積の地域経済論	
	－中小企業ネットワークと都市再生』	佐々木雅幸
	新岡智著『戦後アメリカ政府と経済変動』	横田 茂

財 政 学 研 究 会

『財政と公共政策』 投稿規定

本誌は、財政と公共政策に関する幅広い領域の理論的・実証的研究の成果を公表し、相互交流を促すことによって財政学研究、および公共政策研究の更なる深化・発展に寄与していくことを目指しています。本誌の発行は財政学研究会を母体としていますが、上述の目的のために会員だけでなく広く非会員の方々からの本誌への投稿も歓迎します。

本誌への投稿論文は、財政学研究会内に設けられた『財政と公共政策』編集委員会によって受理され、編集委員会の選任した複数の査読者による審査の上、掲載を許可されたものが掲載されます。なお、投稿を希望される方は、以下の投稿規定に留意されるようお願い申し上げます。

投稿規程

[本誌の扱う内容]

財政学（予算論、経費論、租税論、公債論、地方財政論、国際財政論、財政政策論、財政思想、財政史等）、国家・自治体論、地方自治論、ガバナンス論、規制緩和、民営化、公益事業論、公共政策論（環境政策、交通政策、国土政策、都市政策…）等関連領域。

[投稿論文の受理]

投稿論文は随時受け付けています。到着した原稿から順次査読に入り、査読終了後に掲載が決定したのから順番に、年2回発行（5月、10月）される本誌に掲載していくことにします。なお、投稿された論文は返却されません。

[投稿論文の種別]

投稿論文には、研究論文（制限字数25,000字）、研究ノート（同15,000字）、展望論文（同20,000字）の区別があります。ただし、制限字数は全て図表込みの数字です。図表を用いる場合は1点を800字と計算し、5点までを上記の字数に含めることができます。また、総字数が上記の制限字数を超える場合、文章については1ページ（約1,700字）につき3000円、図表については1点につきその作成費用相当額だけ、投稿料が引き上げられますので、あらかじめご留意下さい。なお、抜き刷りにつきましてはご要望に添えかねますので、ご了承ください。

[投稿料]

財政学研究会会員は無料、非会員は有職者の方が1万円、大学院生の方は5千円となります。

[論文提出要領]

投稿を希望される方は、ハードコピー3部を下記の投稿論文送付先に提出して下さい。また、掲載が決定した場合には、テキストファイル、Microsoft Word、一太郎のいずれかによる文書ファイルを提出して頂くこととなりますので、あらかじめご留意下さい。図表をファイルとして提出する場合には、上記ワープロソフトで作成できるもの以外には、Microsoft Excel、Lotus1-2-3によって作成されたものおよびCSV（カンマ区切りテキスト）ファイルに限り、受領することが可能です。それ以外のものは、鮮明な印刷原稿、またはコピーをご用意下さい。なお、投稿論文には以下の内容を記載した表紙を添付して下さい。①論文タイトル②投稿者の氏名③連絡先（住所、電話・FAX番号、Eメールアドレス）④英文タイトル⑤英文氏名⑥内容要約（日本語、約200字）。

[投稿論文送付先]

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学大学院経済学研究科財政学（植田）研究室内

Tel：075-753-7531（内線3454）

Fax：075-753-3512

ISSN 0387 - 0340

The Study Papers on Public Finance

財政学研究

第32号 2003年 7月

財政学研究会

目 次

巻頭言	サステイナブル都市の鍵	柴田徳衛	1
特集	シンポジウム「Sustainable Cityの理論と実践」		
	Sustainable Cityの理論と実践	岡部明子	4
	松山市の現状と課題	賀村智	15
	サステイナブル・シティの実践, ヨーロッパと日本, 都市政策の現状を考える	宗田好史	66
	地域から持続可能な社会をつくる 討議及び質疑応答	諸富徹	71
研究論文	中国の企業所得税の構造と課題	曹瑞林	83
	社会福祉法人の経営の継承について	井本喬	106
書評	財政社会学はよみがえるか -神野直彦『財政学』をよんで-	宮本憲一	113
	デイヴィッド・スロスビー著, 中谷武雄・後藤和子監訳『文化経済学入門』	山田浩之	118
	成瀬龍夫著『現代社会政策』	久本憲夫	121
	鎌倉健『産業集積の地域経済論 -中小企業ネットワークと都市再生』	佐々木雅幸	123
	新岡智著『戦後アメリカ政府と経済変動』	横田茂	126

財政学研究（スタディー・ペーパー）第32号

2003年6月30日 発行

編集・発行 財政学研究会

編集代表 池上 惇

事務局長 植田和弘

編集委員 坂井昭夫・北村裕明

事務局 〒606-8501

京都市左京区吉田本町

京都大学経済学部財政学（植田）研究室

TEL. 075-753-3439

FAX. 075-753-3512

郵便振替 01010-2-41342

銀行振込 第一勧業銀行 百万遍支店（476）

普通 1687110 代表 植田和弘

印刷 (株)田中プリント

The Study Papers
on
PUBLIC FINANCE

No.32

7-2003

Contents

Foreword

Tokue SHIBATA “The Key to Sustainable City” 1

Symposium: Sustainable City — Theory and Practice —

Akiko OKABE “Sustainability and the role of cities” 4

Satoru KAMURA “Information for MATSUYAMA
— City on intelligence issued by the city” 15

Koji MUNETA “The Practice in Sustainable Cities
: Urban Policy in Europe and Japan” 66

Toru MOROTOMI “Creating a Sustainable Society from the Local
Level Up” Reply and Question 71

Articles

Ruilin CAO “Analysis of Corporation Income Tax in China” 83

Takashi IMOTO “Successions of Management in ‘Syakaihukushi-houjin’” 106

Book Review

Ken-ichi MIYAMOTO Will Fiscal Sociology revive ? — Through
the Review of Naohiko JINNO, “Public Finance” 113

Hiroyuki YAMADA David THROSBY, “Economics and Culture” 118

Norio HISAMOTO Tatsuo NARUSE, “Modern Social Policy” 121

Masayuki SASAKI Ken KAMAKURA,
“Regional Economics of Industrial Agglomeration
— SMEs Networks and Urban Regeneration —” 123

Shigeru YOKOTA Satoshi NIIOKA, “The Postwar American Government
and Economic Change” 126

Edited by
ZAISEIGAKU-KENKYUKAI
(Kyoto, Japan)